

「金融機関向けガイダンス ソフトコモディティ企業に対する戦略」日本語版公開記念

シンポジウム「ESG投資と自然資本リスク」

～投資家による森林破壊リスクの評価とその対応～

ESG投資の高まりを受けて、近年では気候変動だけでなく、森林破壊などの自然資本リスクについても投資家から注目されており、この1年の間で投資家向けの森林破壊リスクの評価ツールやガイダンスが相次いで公表されています。

このような背景を共有するために、MS&ADインシュアランスグループでは、CDPとGlobal Canopyの策定した「金融機関向けガイダンス：ソフトコモディティ企業に対する戦略」の公式日本語訳を作成しました。その公開を記念して、本シンポジウムでは日本語訳冊子を配布するとともに、国内外から講師をお招きし、企業と投資家が森林破壊リスクにどのように向き合うべきか議論します。

2018年 12月 5日 (水) 13:30～17:00

(受付開始：12:30)

会場

三井住友海上駿河台ビル（本店） 1階大ホール（東京都千代田区神田駿河台3-9）

https://www.ms-ins.com/company/network/map_surugadai.html

参加費等

参加費：無料（事前登録制）

定員：150名

言語：日英同時通訳付き

申込：以下の事前登録ページからご登録ください

<https://ms-seminar.smtkg.jp/public/seminar/view/924>

※ 定員に達し次第、締め切らせていただきます。

主催

主催：MS&ADインシュアランスグループホールディングス、
CDPジャパン、Global Canopy

後援：企業と生物多様性イニシアティブ（JBIB）

協力：MS&ADインターリスク総研

プログラム

※ 講演内容や講師は変更となる可能性があります

第1部	13:30	主催者挨拶 MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社 取締役副社長執行役員 藤井 史朗	
	13:35	基調講演「投資家による森林減少リスクの評価」 Vice President, CDP Investor Initiatives	Emily Kreps氏
	14:00	講演①「投資家向け森林破壊リスク評価ツールの開発とその背景」 Senior Sustainable Finance Associate, Global Canopy/ 国連環境計画・自然資本金融アライアンス（UNEP-NCFA）	Tom Bregman氏
	14:20	講演②「自然資本リスクと全社リスクマネジメント（ERM）の統合」 MS&ADインターリスク総研株式会社 産学官公民金連携・特命共創プロデューサー	原口 真
	14:40	講演③「森林破壊リスクの実相」 一般社団法人SusCon 代表理事	粟野 美佳子氏
第2部	15:10	パネルディスカッション Executive Director, Global Canopy / UNEP-NCFA 金融庁 総合政策局総務課国際室長 花王株式会社 執行役員/購買部門 統括 三井住友トラストアセットマネジメント株式会社 シニアスチュワードシップオフィサー MS&ADインターリスク総研株式会社 産学官公民金連携・特命共創プロデューサー <コーディネーター> 一般社団法人SusCon 代表理事	Niki Mardas氏 池田 賢志氏 田中 秀輝氏 川添 誠司氏 原口 真 粟野 美佳子氏